

## 2. 授業クラス

### (1) 授業クラスの編成

学部生について、全学共通科目の授業を実施するうえで、約 40 名を基準とする授業クラスを編成しています。全学共通科目のクラス指定科目の多くは、このクラス毎に実施されます。2 回生以降も同様です（「Ⅲ. 全学共通科目授業時間割」(p.136～) 参照）。

平成 28 年度以降の学部別授業クラス数の編成は次のとおりです。学部欄の ( ) 内は学部名の略記号です。※Φは「ファイ」と読みます。

学 部	クラス数	定員
総合人間学部 (H)	3	120
文 学 部 (L)	6	220
教 育 学 部 (P)	2	60
法 学 部 (J)	8	330
経 済 学 部 (E)	6	240
理 学 部 (S)	8	311

学 部	クラス数	定員
工 学 部 (T)	25	955
地球工学科 1~4、25 組	5	185
建築学科 5、6 組	2	80
物理工学科 7~12 組	6	235
電気電子工学科 13~16 組	4	130
工業化学科 17~22 組	6	235
情報学科 23、24 組	2	90

学 部	クラス数	定員
農 学 部 (A)	8	300
資源生物科学科・森林科学科 1~4 組	4	94・57
食料・環境経済学科 5 組	1	32
地域環境工学科 6 組	1	37
応用生命科学科・食品生物科学科 7、8 組	2	47・33

学 部	クラス数	定員
医 学 部 (M)	6	207
医学科 1~3 組	3	107
人間健康科学科* 4~6 組	3	100

学 部	クラス数	定員
薬 学 部 (Φ)	2	80
薬科学科・薬学科 1、2 組		

\*平成 28 年度入学者は、4~7 組の 4 クラス編成

※例えば「1 回生、文学部、2 組」は「1L2」、「2 回生、工学部、10 組」は「2T10」のように表記される場合があります。

### (2) 授業クラスの発表

学部 1 回生の授業クラスの発表は、4 月 2 日 (火) に KULASIS で行います。2 回生については、1 回生時の授業クラスのままですが、転学部や転学科した場合は変更されることがありますので、該当者は KULASIS 等の掲示に注意してください (以下、クラスという場合は全て授業クラスのことです)。

また、科目によってはクラス以外で受講するよう指示する場合がありますので、KULASIS 等の掲示に注意してください。

### 3. 授業について

#### (1) セメスター制

京都大学のカリキュラムは、1年を前期・後期の2つに分けるセメスター制を採用しています。全学共通科目もセメスター制を導入し、多種多様な科目を開講しています。前期は4月8日（月）から、後期は10月1日（火）から授業が開始します。

#### (2) 授業時間

全学共通科目の授業は、「II. 4. 全学共通科目授業一覧」（p.99～）のとおり実施され、授業時間は次のとおりです（全学で共通）。

時 限	1 限	2 限	3 限	4 限	5 限
授業時間	8:45～10:15	10:30～12:00	13:00～14:30	14:45～16:15	16:30～18:00

#### (3) 授業科目の選択と履修（「4. 履修登録について」（p.40～）参照）

今年度開講される全学共通科目には、本手引きの「II. 2. 全学共通科目一覧」（p.87～）に記載の科目があり、その授業内容（シラバス）は KULASIS に、授業時間割は本手引きに掲載されています。科目を選択するにあたっては、各学部が実施する履修指導（ガイダンス）を受けるとともに、各学部の定め（修得すべき全学共通科目の単位数、その他の指示事項）を十分確認したうえで、将来の専攻分野と各自の目標に応じて選択し履修計画を立て、必ず KULASIS で履修登録してください。

なお、外国語科目は「5. 外国語の履修について」（p.46～）に、E科目は「6. E科目（英語関連科目）の履修について」（p.62～）に、スポーツ実習は「7. スポーツ実習科目の履修について」（p.66～）に、自然科学科目群の実験・実習は「8. 実験・実習の履修について」（p.69～）に、ILAS セミナーは「9. ILAS セミナー等の履修について」（p.71～）に履修方法が指示されていますので、よく読んで科目を選択してください。

全学共通科目に関する履修指導（ガイダンス）は各学部でも実施されますが、全学共通科目学生窓口や各学部の教務掛で、随時履修相談に応じています。

大学院生の全学共通科目履修については、所属研究科等のガイダンスや便覧等で確認し、必要に応じて所属研究科等の教務担当掛に相談してください。基本的に学部生と同様 KULASIS で履修登録します。大学院共通科目、大学院横断教育科目は「11. 大学院共通科目群、大学院横断教育科目群科目の履修について（p.75～）」に履修方法が指示されていますので、よく読んで科目を選択してください。

#### (4) 授業の出席と欠席の取り扱いについて

国際高等教育院では、積極的に授業に参加して学修を深めてもらうため、出席を取る授業において「出席」ではなく、「授業への参加状況」を評価することを担当教員に求めています。したがって、「出席登録だけで帰る」、「他人に出席登録を依頼する」などの、出席を偽る行為及びそれを手助けする行為については厳正に対処します。

また、全学共通科目にいわゆる「公欠」の制度はありません。やむを得ない事情で授業を欠席した場合は、次の授業で教員に直接申し出てください。欠席の取り扱いについては、各授業担当教員の判断となります。

##### ① 出席登録システムについて

全学共通科目では、主な教室に出席の受付を行うための出席登録システムを導入しています。受付には学生証が必要ですので、必ず携帯してください。なお、全ての授業で出席登録システムによる出席確認が行われるわけではありません。各授業において担当教員の指示に従ってください。

##### ② 出席登録システムの受付方法

出席登録システムの端末は、教室の出入り口付近に設置しています。

出席登録システムで出席登録を行う授業では、出席登録用端末のバックライトが点灯（青色）していますので、なるべく授業が始まるまでに受付を完了させてください。受付時間が過ぎるとバックライトは消灯します。

出席登録端末のバックライトが点灯している下の部分に学生証をかざすと、正常に受付ができたときは画面の背景が緑色に変わり、他方、履修登録していない授業に出席している場合など（学部科目を兼ねている科目で学部科目として登録している場合を含む）、正しく受付ができなかったときは赤色に変わります。カードをかざした際、ピッという音がすれば正常に受付ができています。

学生証を忘れた場合など、出席の受付ができなかったときは、必ず当該授業時に教員に申し出てください。全学共通科目学生窓口で出席の追加等の対応はできません。学生証がICカードでない方（非正規生）の出席登録については、授業担当教員の指示に従ってください。

### ③出席受付時間

出席登録端末による各時限の出席受付時間は授業開始15分前から1時間です。ただし、受付終了時刻は教員により異なる場合があります。

時限	授業時間	出席受付時間
1限	8:45 - 10:15	8:30 - 9:30
2限	10:30 - 12:00	10:15 - 11:15
3限	13:00 - 14:30	12:45 - 13:45
4限	14:45 - 16:15	14:30 - 15:30
5限	16:30 - 18:00	16:15 - 17:15

※ 複数回受付した場合は、最も時間の早いもののみ登録されます。

※ 授業時間中に学生証をかざした時の確認音の音量は、小音量になりますが異常ではありません。

参考：教室に設置されている端末



### (5) 授業アンケート

全学共通科目では、授業について履修者からの意見を聴き、授業・教育環境の改善に役立てる目的で授業アンケートを実施しています。このアンケートは無記名方式で実施され、回答内容が成績評価に影響することは一切ありません。詳細については、原則として授業期間中の13回目または14回目の授業時等に担当教員から指示がありますが、回答期間中に全学共通ポータルからアンケートシステムにアクセスし、回答してください。

### (6) フィードバック

半期の授業は、授業14回+試験1回+フィードバック1回から構成されています。フィードバックは、授業の中で得た新しい知識がどのくらい定着しているかを、自ら振り返ることで気づいてもらうこと、さらにその経験を次の学習にも活用できる能力を養成することを目的としています。1回分の授業として実施されますが、通常の授業曜時限・授業教室で実施される以外に、授業担当教員が研究室で質疑応答に応じる場合やKULASIS等を通じて実施される場合があります。なお、授業の性格上、フィードバックがなじまない場合は、通常どおり授業が実施されることがあります。

各科目のフィードバックの内容および実施方法は、前期は7月上旬、後期は1月上旬にKULASISの「お知らせ」ページの「授業連絡」に掲載します。